



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ご当地写真大募集 (詳細はP2参照)



世界に希望を生み出そう



1 2024
January
Vol.7

To Club Presidents Secretaries in District 2790 (CHIBA)

2023-24年度地区テーマ

Bring up Engagement

エンゲージメントを育もう

ガバナー 鶴沢 和広 (千葉若潮RC)

ロータリー研究会に参加して

11月21日・22日の2日間、神戸に於いてゴードン R・マッキナリー RI 会長ご夫妻をお迎えしてのロータリー研究会に参加して参りました。佐藤 RI 理事の招集のもと国内34地区のシニアリーダー・ガバナー・パストガバナー他とそのパートナーが参加して20日に行われた RI 会長ご夫妻歓迎晩餐会から大いに盛り上がり内容の濃い

研究会となりました。その中で、第2790地区はロータリーカードの個人及び地区の部門でそれぞれ第1地域のNO.1を獲得して、柏西RCの水野晋治さんと私が登壇してゴードン会長から楯を頂きました。またロータリーデーのフォトコンテスト部門では8点の入賞の中で第2790地区が



東京湾観音(富津市)
撮影:黒岩靖之 会員(君津RC)

2点を占め、大木英之地区幹事長の作品がRPIC賞を受け、なんと松永達人地区公共イメージ向上委員長の作品が栄えあるRI会長賞に選ばれゴードン会長から楯を贈られました。そして締めくくりはCreate HopeのセッションでCreate Hope in Engagement ― 奉仕の心を育て ― と題して地区の取り組みを発表することが出来ました。内容は8月20日に行われた千葉県親子三代夏祭りでのお神輿渡御やポリオ根絶キャンペーンと日本経済新聞への広告掲載事業への地区を挙げての協力と「Hajime Asano memorial」と題したファンドレイジングについてでした。日本の34地区の中から4地区だけが選ばれて発表するという絶好のチャンスで第2790地区をアピール出来たと自負しております。

さて、今月は職業奉仕月間です。1923年のセントルイス国際大会で23-34の決議が採択されてから100年が経ちました。その年の7月からRI会長を務めたGuy Gundakerはロータリーとは、『ロータリークラブにおいては「親睦と

学びの場」であり、ロータリアンにおいては「人間性の向上」をもたらすものであり、仕事においては「事業と業界の発展向上」に繋げるべきものであり、世間においては「世の中を良くしていく向上運動」であり、究極の目的は「素晴らしい真のロータリアンを」を育て、支援し、増やすことである。』と言っています。そして『素晴らしい真のロータリアン』とは、ロータリーで親睦と学びを通じて成長し、事業、業界、そして社会の向上に貢献する人である。親睦と学びの場である例会に必ず出席し、ロータリーの歴史や伝統、価値や奉仕理念を学び職業観や人生観を深め、奉仕の意欲を高め、奉仕の心を磨き、事業経営、業界、社会に対する見識を広め、かつ向上発展に努め、何より**寛容な心でロータリーの志を共にする者同士の仲間意識**を強め合いながら、自らの使命として世の中に貢献していくロータリアンである。と彼の言葉です。

私もロータリーの志を共にする仲間意識、つまりロータリーのfellowshipを大切に一生の友を増やしていきたいと思っています。



ご当地自慢の風景写真、大募集。

ガバナー月信の表紙に掲載いたします。



(募集写真の条件)

- ①一人2枚まで(ご自身で厳選してください)。
- ②写真は昼の明るい風景写真で縦長の画像をお願いします。
- ③ご本人のお名前、場所と名称を明記してください。
- ④写真は各クラブ事務局経由でガバナー事務所メールアドレス(23-24gov@rid2790.jp)宛にお送り願います。
- ⑤人物が入る写真は顔が映っていないことを確認の上、お選びください。

表紙を飾る写真の数には制限がありますのでその点をご容赦願います。なるべく掲載するよう月信委員会で工夫してまいりますので、よろしく願いいたします。お待ちしております。

月信委員長 加藤時春(千葉若潮RC)



新年のご挨拶

ガバナーエレクト 寒郡 茂樹 (富里 RC)

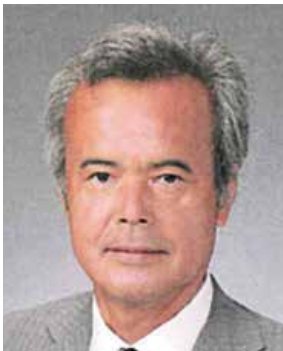
新年あけまして、おめでとうございます。

私は、1月5日より、アメリカ合衆国フロリダ州オーランドにて開催される国際協議会に参加いたします。日本からの参加者は、同期のガバナーエレクト34名を基本として、そのパートナーの方々。また、ラーニングファシリテーターの3名のパストガバナーほか、日本の役員の皆様が参加予定です。

2024-25年度国際ロータリーの会長は、ステファニー・アーチックさんが予定されておりますが、彼女が提唱する正式なテーマも発表される予定であり、実り多き1週間になると思っております。

私個人的には、テーマネクタイが落ち着いたデザインで、電車の中でも気軽につけられるものであることを願っています。

ロータリアンの皆様方、2024年も幸多き年になりますことを祈念いたします。



新年のご挨拶

ガバナーノミニ 時田 清次 (市原中央 RC)

ロータリアンの皆様、あけましておめでとうございます。

今年の干支、甲辰は「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起のよさを表しているようです。

鶴沢年度は新しい取り組みもあり、ガバナー公式訪問が2024年に多く実施され「エンゲージメントを育もう」とのクラブ活性化の姿を整えていく時期になると思います。より多くの成果を出せることを祈っています。

また、並行し寒郡年度も始動します。輝かしい

1年であることを願っています。

ロータリーの推進活動「DEI(多様性・公平さ・インクルージョン)」は、持続可能な良い変化を生むためには、人々が手を取り合って行動することが大切です。その為には、DEIの文化を培うことが不可欠だとコミットメントしています。

私たちが直面する課題を解決する為にも、ロータリアンとして高潔性という価値観に従い、DEIの文化を培い、学び向上していくことが大事だと思っています。

今年もよろしく願いいたします。



新年のご挨拶

ガバナーノミニーデジグネート 森島 弘道 (新千葉 RC)

あけましておめでとうございます。私は、1996年10月2日に新千葉ロータリークラブに入会させていただきました。ロータリークラブでは入会

以来、諸先輩から大変多くのことを学ばせていただいたとともに、楽しくロータリーライフを経験させていただき感謝しております。

職業分類は、「幼児教育」でございます。現在、

地域の皆様大変お世話になり、幼稚園、保育園、子育て支援センターの運営をさせていただいております。

まだまだ勉強すべきことが多いのですが、地区の皆様のご協力・ご支援をいただき、与えられた役割を果たすとともにロータリアンの温かな絆がさらに深まるお手伝いを楽しくできれば幸いです。よろしくお願い申し上げます。



職業奉仕月間に寄せて

地区職業奉仕委員会 委員長 鈴木 荘一 (君津 RC)

社会を改善するために無私の奉仕を勧め、教を説く団体は無数に存在する。そうした中で、日常の自分の職業に従事すること自体を奉仕の手段とする、「自己の職業を通じて社会に奉仕する団体」はロータリークラブが唯一である。

社会性を伴えるからこそ職業として存在できる、積極的に他人に奉仕することが自ずと自分に還元されるという事がロータリーの目指す奉仕で、実践することがロータリアンとしての務めというのが職業奉仕の実践で、チェンジを繰り返すロータリーの歴史の中でもしっかりと会員皆様に共有していくべき理念と考えます。

要約した言葉ですが、以前地区の研修会でお聞きしましたメモとして記してあります。

今年度の鶴沢年度の職業奉仕委員会はそうした職業奉仕の理念を実践する委員会として鎌ヶ谷RC星本慎児会員、市川シビックRC中田直樹会員とスタートしました。職業倫理を実践し、社会を良くしていく事を地区の職業奉仕委員会として陰から支えていければと考えております。職業スキルを活かし、国内外の地域社会をよくする活動を実践する場として、行動を起こし、より良い変化をもたらすべく奉仕プロジェクトを推進頂ければと考えます。

本年度は地区職業奉仕委員会に()でVTT(※)とうたっている関係から、以前グローバル補助金を活用してプロジェクトを第2790地区で実施し、親日国で日本からも近いモンゴル国を視察し、実施された奉仕プロジェクトの検証や日本の他地区の様々な奉仕プロジェクトの視察研修を行い、その報告を地区の奉仕プロジェクトセミナーで発表させて頂きました。その中で日本人ロータリアンが現地の視覚障碍のモンゴル人に日本式のマッサージを教

え、それを事業としてモンゴル国全体に「ベストマッサージ」というフランチャイズ展開している事業を目の当たりにして「奉仕」と「事業」は両輪でなければいけないと再認識しました。また以前に行われた地区委員会でグローバル補助金のプロジェクトとして国立病院に浄水器を寄贈した場所にも伺いました。その病院の院長は元米山奨学生です。ロータリーの国際ネットワークを感じました。

是非地区会員の皆様、自らの職業スキルを活かして国内外で地域の課題を解決しませんか？

「ロータリーは人づくりの団体だ」と言う事は入会以来私が何度もご指導受けてきた言葉です。地区のロータリーの活動もそうですが、様々な奉仕プロジェクトを実践していくことで皆さんの身の回りで新しい人を発見する、今知っている会員の新しい一面を引き出す、皆さんの身の回りで新しい〈人財〉を発見する呼び水として、職業スキルを活かした活動を推進して頂ければこの上ない成果のように思えます。

引き続き職業奉仕の実践を通じて多くのクラブが活性化されることを心からご祈念申し上げます。

※VTTとは、「職業研修チーム」VTT(Vocational Training Team)という2010年にスタートしたロータリー財団の「未来の夢計画」によって生まれたプログラムです。

特定の分野の専門家チームを海外に派遣(あるいは受入れ)して研修を行い、地域社会の発展に寄与することを目的としています。また、研修を通じ、専門分野以外でも地域間の理解や交流に貢献します。

第4グループ「情報研修会」開催 報告

第4グループ ガバナー補佐 始関 信夫 (市原 RC)



第4グループ情報研修会を11月6日午後2時より京成ホテルミラマールにおいて開催しました。

ロータリーは誕生して110年以上を経過し、常に変化と進化を遂げてまいりました。有意転変は世の中の常であり、2025年には新世紀年代に成人を迎えた世代の生産年齢人口がミレニアル世代とZ世代で半数以上を占めることになります。この世代の特徴は生まれた時からスマホやパソコンが身近にあり、SNSでつながる世代であります。IT革命の中で生まれた世代の考え方や、価値観は今までとは大きく違い、少しでも給料のいい会社ではなくて、社会課題を解決することに人生の生きがいや、やりがい、働きがいを感じる世代であります。その変化に対応してゆくためにロータリーの変遷をたどりながら将来の方向を考えるヒントにさせていただくために第一部では「私の思うロータリー ～ロータリーの変遷から考える」をテーマとして寺嶋哲生地区ラーニングファシリテーターにご講演をお願いしました。

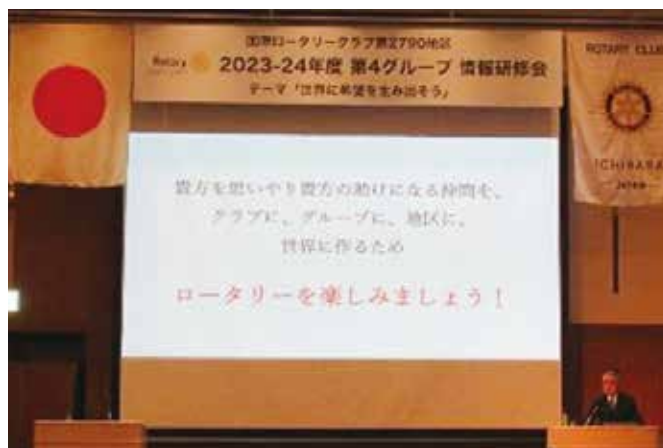
講演後、若いロータリアンから寄せられた感想の中にロータリー創立時の考えかたや職業倫理の必要な時代があり「決議23-34」の成立過程を初めて知る機会になり大変有意義で新鮮な感覚で学びがあったと述べられておりました。また、各クラブを訪問すると異口同音にDEIが難しい、会員増強に大変苦慮していると伺います。そこで水嶋地区DEI推進委員長のにご相談し、事前に予備知識としての資料を会員に配布、当日は「DEIの理解を深めよう」と題して前段で基本的な説明後にテーブルディスカッション方式で活発な意見交換を実施しました。若いロータリアンから多くの意見がだされ、当日の意見内容を纏めて各クラブに提供し今後のクラブ運営に生かしていただきたいと願っております。



第4G ガバナー補佐 始関信夫



寺嶋哲生 地区ラーニングファシリテーター





第7グループ 変化を知る情報研修会

第7グループ ガバナー補佐 諏訪 武士 (大多喜 RC)

11月7日(火)いすみ市にて第7グループ情報研修会を開催いたしました。RID2500小船井PDGを講師とした講演スタイルでの開催です。私見ですが、歴の浅い会員へのアプローチは分かりやすい講演が最適と考えております。開催テーマ、講演タイトルは「ロータリーを知ろう～創立と歴史、理念とその変遷、近年の傾向～」です。小船井PDGはそのご経験から規定審議会での決議とRIの変化を中心に講演をいただき、多くの参加者が知らなかった決議などに興味深く耳を傾けておりました。特に「事務総長=CEO」との決議は当地区では当時の規定審議会代表からは意図的にか?高齢の為か? 報告されておらず、図らずも先の地区大会で来賓から発せられた情報が公式には初ではなかったかと思えます。私自身は毎回規定審議会当日に決議翻訳を拝見する機会に恵まれておりますが、多くの会員はそうした状況ではないため、講演、質疑応答ではこうした多岐にわたる情報や事務総長の給与(約1億円)の話題まで飽きず、眠くならない時間でした。情報研修会はグループ外参加含め76名、有志の懇親会も30名と多くの

ご参加をいただきました。懇親会では、あるクラブの会員から「諏訪ちゃんが補佐だからしゃあんめい」と言われ、かつて先輩に「ロータリーは貸し借りの世界だぞ」と言われたことが頭をよぎりました。ガバナー補佐として立場と顔を立てていただいた皆様に対する「借り」を今後いかにお返していくかを考えるとその大きさに身の引き締まる思いです。研修会の後半にはRAC拡大委員長が新規RAC設立と会員拡大のスピーチを20分程行い、私から学内RAC設立について地域内に大学を持つクラブへの理解を求めました。地区委員会にはAG会議を通じてスピーチ時間を作れることをご案内しましたが、中澤委員長以外のお申し出がなかったのが残念です。かつてはこうした機会や会長幹事会には地区委員が多く来訪されたものです。私が入会したころはお願いや案内があればとにかく「出向く、伺う」が基本と教えられましたが、昨今地区はセミナーやメールでの案内に終始し、いささか目線が上からでフットワークが重いと感じております。最後にグループ外よりご参加いただきました、寒郡GE、時田GN、海寶AGに感謝を申し上げ、情報研修会の報告とさせていただきます。



23-24情報研修会パンフ



23-24情報研修会パンフ



講演会の様子



講師 RID2500小船井修一PDG



第8グループ ロータリー情報研修会報告

第8グループ ガバナー補佐 網中 吉郎 (銚子東 RC)



令和5年11月5日(日)午後2時点鐘、銚子商工会館1階大ホールにおいて、第8グループロータリー情報研修会を開催しました。寺嶋哲生DLF(地区ラーニングファシリテーター)を講師にお迎えしてのグループ勉強会です。

当日は、寒郡茂樹ガバナーエレクトと海寶勘一第3グループガバナー補佐にも遠路はるばるこの地までお越し頂きました。

寺嶋DLFには「私の思うロータリー」という演題で基調講演をして頂きました。年に一度の貴重な機会ということもあり、会場には今回の講演に対する大きな期待が満ちており、何とも言えない緊張感さえ漂っているように感じました。

講演が始まると、お人柄を思わせる穏やかな語りにも自然と引き込まれていきました。加えて、話の合間には絶妙のタイミングで、寺嶋DLFの摘水軒記念文化振興財団が所蔵されている葛飾北斎をはじ

めとする江戸絵画についてのユーモアを交えた紹介も入り、ロータリーの知識は勿論のこと、日本のロータリアンとして必要な日本文化の再認識をさせて頂くよい機会にもなりました。

講演内容は、「ロータリーの骨格、目的、職業倫理、決議23-34、危機と改革、Take Action」について非常にわかりやすい説明があり、特に議論の多い難解な「決議23-34」については、その時代背景を含めた詳細な解説で大いに理解を深めることができました。基調講演後、各クラブからの質問に対しても丁寧かつ明快なご指導を頂くことができました。

当日は対外的なクラブ行事と重なってしまったクラブもあり、その点が悔やまれてなりません。講演後、ある会員からの「とても感動した!」という言葉に、肩の荷を下ろすことができました。今回の研修会の開催に当たりご協力を頂いた全ての皆様に感謝すると共に、この研修会がグループのロータリー活動の一助になることを祈るばかりです。



ガバナー補佐挨拶 網中吉郎



基調講演：寺嶋哲生 地区ラーニングファシリテーター



来賓



会場全体



インターアクト 国外研修～台湾～報告

地区インターアクト委員会 委員長 土井 豊彦 (成田 RC)

インターアクト国外研修を4年ぶりに台湾で開催しました。当初、台湾との連絡が取れず半ば諦めておりましたが、ロータリーアクトの協力により台湾の第3522地区とコンタクトをとることができ、実施する事ができました。ご尽力いただきました皆様方に感謝とお礼を申し上げます。

【1日目】11月10日11時、成田国際空港第2ターミナルに集合。成田空港株式会社(NAA)の協力により特別室をお借りし団結式、出陣式、説明会等を行いました。団結式では、藤崎統括委員長と私の挨拶から始まり、インターアクトの久保山さんの決意表明、市橋委員の諸事説明等を行いました。またNAAより出発に際し、インターアクトの皆さんに記念品をいただき記念撮影後、第2ターミナル出発階へ移動。初めての海外旅行を経験するインターアクターも多く、様々な思いを胸に台湾に向けて3時間の

フライトの旅へ出発しました。台湾に到着すると第3522地区の皆様が盛大にお出迎えしてくださいました。ロータリアンのリタさんやインターアクトの皆さんと一緒に記念撮影し感動の出会いとなりました。その後、バスに乗り台湾の街並みを見ながらホテルに向かいました。チェックイン後ロビーに集合後、近隣の夜市見学をし、1日目が終了しました。

【2日目】朝食後、建国高校インターアクターのアテンドでMRT(電車)に乗り学校まで案内してくれました。建国高校到着後、挨拶やバナーの交換、環境テーマ「ゴミの分別」の講話を頂きました。用意して頂いたお弁当と一緒に食べ、高校文化連盟の副会長である光英VERITAS高校の川並校長と建国高校の校長がバナー交換を行い学校同士の交流もさらに深めました。その後、インターアクターを中心に市内の清掃活動を行い、夜は日本・台湾合同で台湾料理を囲み、英語で会話しながら和気あいあい



の時間を過ごしました。

【3日目】明倫高校のインターアクターがマンツーマンでアテンドし、市内観光をしました。夕食は台湾料理店を貸し切り、校長同士、ガバナーエレクト同士が隣席し、さよならパーティが始まり、盛大な会となりました。台湾の皆様のおかげで、心より感謝申し上げます。

今回の研修を経て、第2790地区インターアクト、ローターアクト、ロータリーと第3522地区の皆様が中心となり、第3521地区および第3523地区の皆様も参加して頂き、予想以上に盛大な国際交流を経験することが出来ました。この経験は、インターアクトの生徒たちにとって大変良い思い出となり、今後の国際交流や奉仕活動に役立つことと思います。





2009-10年度 ガバナー回顧録

2009-10年度 ガバナー 中村 博亘 (柏西 RC)

私がガバナーノミニーに就任した2007～08年頃の我が国の多くのシニアメンバーの方々はRIが1992年から試験的に始めたリーダーシッププランについての知識に乏しく、1996年にDLP(地区リーダーシッププラン)が発表され、2000年から各地区義務として取り入れましたが、それに続く2004年からRIが推奨したCLP(クラブリーダーシッププラン)についてはやる必要はないというのが一般的な常識でした。私がガバナーエレクトに就任しますとガバナーエレクト事務所に一冊の本が送られてきました。著者との面識はありませんでしたがロータリアンとしては名前がよく知られた九州の某パストガバナーの方でした。本のタイトルは「Back to basic 原点に返れ」だったと思います。職業奉仕こそがロータリーの原点でありCLPなどを取り入れるべきではないと云う内容でした。しかし私のもとにRIから送られてくる「ガバナー要覧」をはじめ「クラブ会長要覧」などの文献や資料はすべてCLPを主体に書かれており、GETS(ガバナーエレクト研修会)でもCLPを取り入れるべきではないと云うことでした。私はなぜCLPを取り入れてはいけないのかと云う質問をしましたが義務ではないからやる必要はないと云うだけの理由で私の質問の答えにはなっていませんで

した。そこに出席していた次期RI理事に就任が決まっている東北の某パストガバナーと約30分にわたり激しい議論をしたのを覚えています。(次の年度に発表されたRIの戦略計画にクラブにCLPを取り入れることが記載されており、それを説明された方がRI理事になられた同じ方で私の顔を見て、…となりましたと気まずそうに言われたのを覚えております。)

当時、私たち2790地区でクラブの活動計画にRI推奨のCLPを最初に取り入れたクラブは成田ロータリークラブで続いて私が所属する柏西ロータリークラブの2クラブだけでした。私は地区の全てのクラブにCLPを取り入れてもらいたいと思い、四大奉仕を主に作られていた従来の地区組織図を変更しCLPに適合するように作り変えました。

私の最初の地区協議会(現在の地区研修協議会)では出席の各クラブの委員長さん達に大変な混乱を起こしてしまいました。それは「奉仕プロジェクト委員会」を初めて組織図に入れたからです。事前の私の説明不足で奉仕プロジェクトとRIプログラムの違いなどを分かりやすく話しておけばよかったのではないかと後悔しております。

当時、我が国のロータリアンの間では、RIと我が国のロータリーとの間の乖離がよく話題に上がりました。中にはRIから独立し職業奉仕を主にした日本独自のロータリー

を目指すべきだなどと、冗談とは思えないようなことを云う人もいたくらいです。

私自身もRIとの乖離には大変悩み考えました。確かにRIは職業奉仕をおろそかにして来ました。私が出席した国際協議会の基調講演でインド人の元RI会長を務められた方が「忘れ去られた職業奉仕」という題で講演を行われたほどです。

どうしてRIと日本のロータリアンの間に乖離が生じたのか、ロータリーの歴史を遡って考えました。皆様よくご存じのように、1947年ロータリーの創設者であるポール・ハリスの逝去に際し、約30万人のロータリアンより多くの寄付が寄せられ、それを基にRIは社会奉仕に力を入れるようになり、1962年よりWCS(世界社会奉仕)プログラムが開始され人道的奉仕活動への転換がロータリー財団のマツチング・グラント等を使って各クラブで盛んにおこなわれました。(2011年からWCSは廃止され、マツチング・グラントも廃止されました)更に1978年RI主導型の大型プロジェクト3Hプログラム(Health, Hunger, Humanity)を開始しました。この時も我が国のロータリアンの間には、このプログラムは集団的なプロジェクトであり、決議23-34にいう個人の奉仕(I serve)ではなく、ライオンズクラブの集団の奉仕(We serve)ではないかと反対する人々がいました。

3HプログラムのHealthの部門でフィリピンの子供たちにポリオワクチンを投与して大変良い結果を得たことによりRIはポリ

オ撲滅をメインのプロジェクトに決め、1983年ロータリー財団をイリノイ州のNPO(非営利財団法人)に申請するために決議23-34の第一項のHe Profits Most Who Serves Bestを削除し許可を得ることができ、1986年より5年間の募金活動を行い、1992年よりWHO.CDC,ユニセフと共に世界的なポリオウイルスワクチンの投与を開始しました。私がクラブ会長を務めたのは1988~89年でしたが、その前年1987~88年度に日本のロータリアンの要望に応じてHe Profits Most Who Serves Bestが第二標語として復活しました。

私がガバナーノミニエーの2007年RIは突然、社会奉仕に関する1923年の声明、決議(23-34)を削除することを決めました。これに対し我が国の二人のRI理事は手続要覧からこの部分が無くなると日本のロータリアンに対して失望を与えると、抗議しHistorical Document(歴史的文献)として残すことになりました。(2010年以降は再び正式な声明になっています)このように歴史を振り返って見ますとRIが目指しているのはNPO法人(Non profit organization)としての人道奉仕団体(ボランティア団体)であり、職業奉仕を中心に決議(23-34)He Profits Most Who Serves Bestを大切に考える我が国とは相容れないのも頷けます。このRIの考えはNon club participatorも取り込んで進んで行くのではないかと私は危惧しております。



地区大会記念ゴルフ大会報告「空模様とにらめっこ」

地区大会記念ゴルフ大会実行委員会 委員長 土屋 大陸 (千葉若潮 RC)

去る10月21日、22日の地区大会では、チーム若潮として一致団結し素晴らしい祭典をやり遂げた充実感の中、一時の休息はあったもののその気持ちを切らさず、今回の記念ゴルフ大会を迎えることとなりました。

週間天気予報が気になり始めたころ、雨予報はなくホッとしたのも束の間、前日には雨マークが付き私の頭の中は急に霽がかかったようです。

大会前日までの参加登録は予定通りの40組でした。但し、2週間前には30名以上の空きがありましたので、参加要請をしたところ特に第3グループの

方々のご協力により、数日後にはフルゲートが達成出来ました。

改めてロータリーの友情に心より感謝申し上げます。

プレー中も小雨程度で終わることが出来、私の頭の中の霽は消えていました。

地区大会を締めくくる今大会表彰パーティ会場は、あふれる笑顔を目前にして鷺沢ガバナ一年度のテーマである「エンゲージメントを育もう」に、ホストクラブ会員として一歩踏み込めたのではないかと思います。のは私だけでしょうか。

第2790地区全クラブ会員のご協力ご支援に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。





第2790地区 三大セミナーのご案内

2024-25年度地区幹事長 原 幸司 (富里 RC)

新年あけましておめでとうございます。

2024年7月の寒郡年度のスタートに向けて2023年12月よりガバナー補佐・委員長会議より準備を進めておりますが、ここまでの皆様のご協力に心より御礼申し上げます。

寒郡ガバナーエレクトが2024年1月に開催される国際協議会で発表されるRIテーマを持ち帰り、これと併せて三大セミナーにて皆様にお伝えする寒郡ガバナー年度の方針を楽しみにしていただきたいと思っております。そしてDEIの考え方を忘れることなく、できるだけ参加しやすいセミナーの開催を意識し、セミナー

にご参加いただいた皆様を通じて第2790地区内全てのクラブの活力向上に繋がるよう準備してまいります。

その時が迫れば迫るほど、ロータリーを学べば学ぶほど、期待感と不安感が入り混じりながら増幅する日々ではございますが、皆様のお役に立てるよう学びを止めずに地区幹事長職を務めてまいります。

新年を迎え全てのロータリアンのご活躍と、全てのクラブの益々のご発展をご祈念申し上げますとともに、至らぬ幹事長とは存じますがご指導ご鞭撻いただけますようお願い申し上げます。

2024-25年度では下記の通り三大セミナーを開催させていただきます。

・地区チーム研修セミナー (DTTS)

2024年2月24日(土) 13:00~17:00

ホテル ザ・マンハッタン

・第1回会長エレクト研修セミナー (PETS)

2024年3月16日(土) 10:00~17:00

ホテル ザ・マンハッタン

・地区研修・協議会 (DTA)

2024年4月29日(月・祝) 10:00~16:00

TKP東京ベイ幕張ホール



希望の風奨学金募金活動のご報告

地区奉仕プロジェクト統括委員会 委員長 水野 晋治 (柏西 RC)

地区大会2日目奉仕プロジェクト統括委員会全体で「ロータリー希望の風奨学金」への募金活動を行いました。

行いました。

多くの方々から積極的なご支援をいただき316,659円もの募金が集まり、翌日23日に所定の口座に振り込みしました。

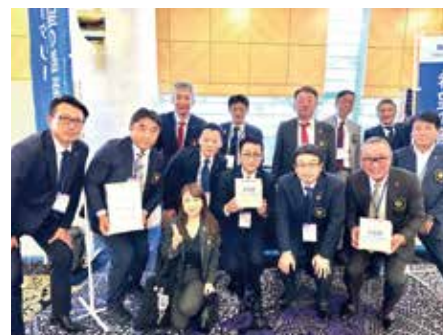
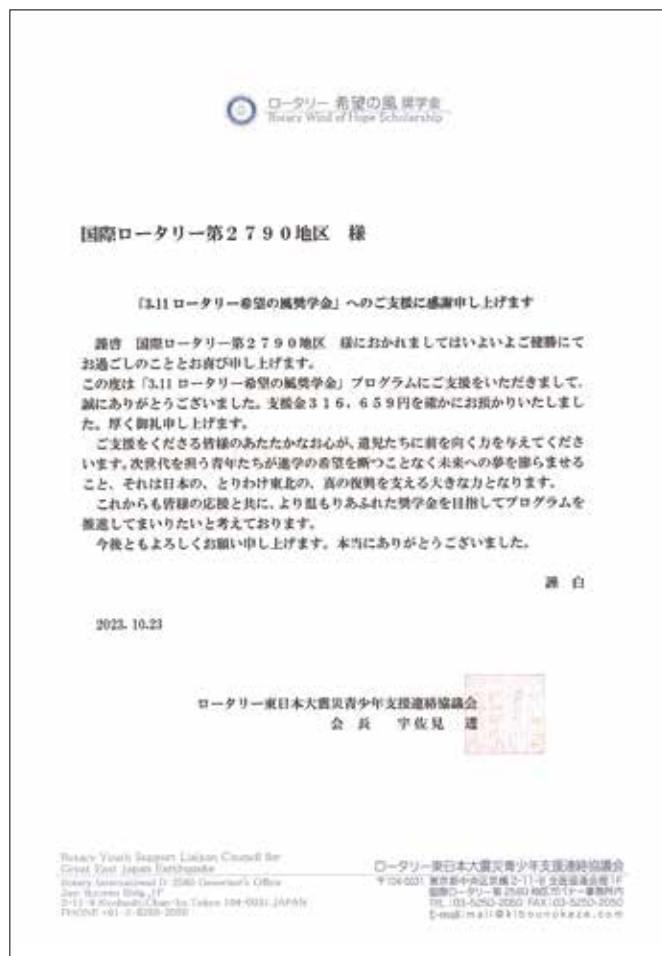
ロータリー希望の風奨学金は、東日本大震災により被災遺児となった青少年たちが少しでも学業を継続できるように、と始まりました。現在12年目を迎え、プログラム終了の2033年3月まで、残り約10年の支援となりました。

「風の便り」を基に直近1年間の収支を計算しますと、支出が収入より約3千万円も上回っており、現状のままでは資金が途絶えてしまう可能性もあります。引き続き皆様のご支援が必要です。来年3月8日(金)には青少年奉仕委員会主催にて「希望の風チャリティーコンサート」を企画しております。

日時:2024年3月8日(金)17時～

場所:プラッツ習志野

一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。



ガバナー公式訪問

クラブ紹介

新千葉 RC 八千代中央 RC 柏 RC 千葉港 RC 市川シビック RC 船橋 RC 船橋みなと RC
市川 RC 君津 RC 袖ヶ浦 RC 市原中央 RC 八街 RC 佐倉 RC 千葉コネクトRSC

新千葉ロータリークラブ 10/25



新千葉ロータリークラブは、地元経営者や若い会員も多く、親睦と奉仕活動のバランスの取れた会員同士の仲がとていいクラブです。クラブ5カ年計画で定員を60名と定め、会員の質をあげ、入会希望者で行列のできるクラブを目指しています。再来年60周年、その翌年のガバナー輩出と勢に乗って盛り上がり参ります。(会長 中山雅照)

八千代中央ロータリークラブ 11/7



八千代中央ロータリークラブは現在、地元の貧困問題を少しでも改善出来たらという想いで東京女子医科大学八千代医療センターの小児科へDVD機器やソフトを寄贈しています。そして今年度から新たにこども食堂への支援を始めます。(会長 小野瀬修士)

柏ロータリークラブ 11/8



柏RCは40代～80代の会員63名で活動している創立63年のクラブです。10月には3000回記念例会をOB会

員、米山奨学生を卒業した方々、第11G会長・幹事様をお誘いして行いました。長きに渡り奉仕活動はもちろんの事、地域貢献しています。継続と改革をもって未来に繋げていく事を目標にしている、とても明るく一体感のあるクラブです。(会長 落合一美)

千葉港ロータリークラブ 11/9



千葉港ロータリークラブの特徴は、ガバナー公式訪問を終えて、寛容であると改めて感じました。現在、会員25名中女性会員が6名、他国籍者が3名います。そして、多くの奉仕活動があり、先輩後輩男女の区別なく活動をしています。会員それぞれの特徴を活かし、寛容の心で行っていることが我がクラブの特徴です。(会長 高橋英雄)

市川シビックロータリークラブ 11/13



当クラブは平均年齢67才(80代2人70代12人60代8人50代3人40代3人)年

齢差のある割には、例会を筆頭に各奉仕活動に際し和気あいあいの雰囲気で行われています。また夜間例会のため例会後の飲み会も楽しみです。14回開催してきた「早寝早起き朝ごはん」がテーマである、小学生朝食選手権は、文部科学大臣賞を2016年に受賞しました。(会長 井上喜久男)

船橋ロータリークラブ 11/14



当クラブでは毎年船橋市教育委員会御協力の下、地区予算を活用した出前授業を実施しています。今回は「生徒、保護者及

び先生方にDEIの重要性について考える機会を提供する」をコンセプトに、ユニバーサルデザインアドバイザーの松森果林さんをお呼びし、「聞こえる世界と聞こえない世界をつなぐ」と題した講演会を開催致しました。(会長 廣田健治)

船橋みなとロータリークラブ 11/14



当クラブは秋季ミニバスケット大会のメダルとトロフィーを寄付しメダル掛けをしています。コロナにより活動できなくな

った「愛のコンサート」と「お作法教室」に代わる奉仕活動を模索中です。グルメ会やクラブ旅行など楽しい企画をしたいと思ひます。(会長 板橋良夫)

市川ロータリークラブ 11/16



当クラブは、2月4日に創立70周年を迎え、その記念事業として市川駅北口ロータリーに時計塔を寄贈しました。伝統と品格を大切にしつつ、入

会歴50年を超える先進会員から若い会員まで、また女性会員4名の参加を得てこれからも和気あいあいとした雰囲気の中でDEIを体現すべく活動を続けて参ります。(会長 佐脇浩)

君津ロータリークラブ 11/27



1972年3月に創立し50周年を迎えました。会員は地元企業2/3、日本製鉄(株)の関連企業1/3の割合で構成され、異

動による入替わりも頻繁だが、程よく新鮮な空気の中で画期的に奉仕活動に取り組んでいます。地区の行事にも積極的に参加し幅広い活動を目指しています。近年では若い会員や女性会員も増え、明るく楽しく活発に活動しています。(会長 福田順也)

袖ヶ浦ロータリークラブ 11/27



袖ヶ浦ロータリークラブでは如何に例会を楽しむか卓話のテーマを工夫して会員の皆さんに楽しんでいただけるようにしています。例えば過去のテーマで「私の青春時代」とか女性会員

には「わたしの美の秘訣」など話す人も聞く人も楽しんで頂いております。(会長 橋本郁男)

市原中央ロータリークラブ 11/28



市原中央RC年度(2025-26 時田清次ガバナー年度)に向けて現在、少しずつ準備を進めております。この貴重な経験をク

ラブ会員一人ひとりがロータリーの理念や目的をさらに深く理解し、お互いが助け合い、自分たちのクラブを愛しながら結束を高める機会としたいと思ひております。(会長 宮田元)

八街ロータリークラブ 11/29



八街ロータリークラブは、千葉黎明高等学校インターアクトクラブのスポンサークラブになっておりますので年次大会や指導者講習会への参加そ

して、台湾国外研修への参加による国際社会でも通用するような世界へ羽ばたく人材育成を考えております。また、本日My Rotaryへの登録が69.5%になりましたことをご報告いたします。(会長 小久保和子)

佐倉ロータリークラブ 11/30



クラブの特徴は、ダイバーシティについてはまずまずかなといった点です。職域・年齢については十分なバラツキを見せています。一方で女性会員が、42名中2名である

という点です。お二方とも非常にアクティブに活動していただけているのですが、いかにも2名は少ないかと。公平さ、インクルージョンについても今後更に向上させたいです。(会長 白石達)

千葉コネクトロータリー衛星クラブ 12/4



千葉コネクトロータリー衛星クラブは、千葉RCのスポンサーにより昨年誕生したばかりの新しいクラブです。例会は基本毎月2回オンラインにより開催しています。ロータリークラブ会員ご子息や米山記念奨学生、ロータリー財団奨学生を卒業した学友など国籍も多様な若いメンバーを中心に、世界を変える行動人を目指して楽しく活発に活動しています。(議長 佐々木高治)

叙勲・褒賞・表彰(敬称略)

旭日双光章

旭日双光章

瑞宝小綬章



武田 将次郎
(鴨川RC)



坂巻 忠志
(流山中央RC)



太田 不二雄
(成田コスモポリタンRC)

寄付者紹介(敬称略)

ロータリー財団寄付

メジャードナー(財団)



佐野 忠信
(八千代RC)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



櫛田 仁一
(柏西RC)
6回



山田 聡
(船橋RC)
5回



君塚 欣哉
(八千代RC)
5回



網中 吉郎
(銚子東RC)
4回



安田 勝紀
(柏西RC)
2回

新ポール・ハリス・フェロー



安村 望
(船橋RC)



松本 和城
(船橋RC)



浅野 賢也
(船橋RC)



松澤 民男
(船橋RC)



笠原 智
(成田RC)



高松 幸司
(松戸東RC)

ポリオ・プラス



平野 哲也
(市原RC)

米山功労者

年次基金シェア



平野 哲也
(市原RC)



西村 芳雄
(市原RC)



平山 秀樹
(成田RC)
13回



西村 芳雄
(市原RC)
8回



鈴木 莊一
(君津RC)
7回



杉 晟
(八千代RC)
7回



前田 昌男
(船橋西RC)
4回



平野 哲也
(市原RC)
4回



野口 貴史
(市原RC)
3回



宮武 淳
(市原RC)
3回



高田 新也
(柏RC)
3回



石井 亮介
(市原RC)
2回



湯浅 健司
(松戸東RC)
2回



小川 恵子
(旭RC)
1回



笠原 智
(成田RC)
1回



神野 美明
(柏RC)
1回

新ロータリアン(敬称略)



小林 広樹
(市川南RC)
教育関連製造業
8月23日



三幣 政紀
(富津中央RC)
印刷加工業
9月1日



諸岡 賛陸
(富津中央RC)
建設土木業
10月5日



榎本 知津
(富津中央RC)
小売業(店舗経営)
10月5日



近藤 芳憲
(松戸中央RC)
証券業
10月12日



中條 直也
(新千葉RC)
生花製作・販売
11月1日



古里 隆博
(松戸RC)
都市銀行
11月1日



亀田 秋子
(松戸中央RC)
外国語教室
11月2日



奈須 光洋
(成田RC)
証券会社
11月10日



小泉 りえ子
(成田RC)
旅館
11月10日



白根 周作
(袖ヶ浦RC)
生命保険
11月20日



田辺 貴子
(柏西RC)
料理店
11月24日



木野 里実
(柏西RC)
行政書士
11月24日

物故会員(敬称略)



木村 本治
(船橋西RC)

逝去日:2023年11月2日
(享年85歳)

ロータリー歴:
1993-94 クラブ会長

国際ロータリー第2790地区(千葉)出席・会員数報告(2023年10月分)

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				2023 7/1との 増減
				男性	女性	その他	合計	
第1グループ	市川	100.00	3	35	4	0	39	△1
	市川東	100.00	3	33	2	0	35	0
	市川南	85.10	3	19	2	0	21	2
	浦安	88.90	2	31	1	0	32	△1
	市川シビック	79.17	4	28	0	0	28	0
	浦安ベイ	61.91	3	17	4	0	21	1
	平均	85.85	3.00	27.17	2.17	0.00	29.33	1
第2グループ	船橋	90.71	5	28	0	0	28	1
	船橋西	94.27	5	20	4	0	24	1
	鎌ヶ谷	58.16	4	27	1	0	28	1
	船橋東	87.50	4	20	2	0	22	0
	船橋南	90.91	4	11	2	0	13	1
	船橋みなと	92.09	3	12	2	0	14	0
	平均	85.61	4.17	19.67	1.83	0.00	21.50	4
第3グループ	千葉	68.68	4	110	5	0	115	7
	千葉コネクトRSC	100.00	2	11	0	0	11	1
	新千葉	60.46	4	56	0	0	56	1
	千葉西	97.50	3	37	7	0	44	1
	千葉中央	100.00	3	22	2	0	24	1
	千葉幕張	89.06	4	27	4	0	31	0
	千葉東	78.81	2	23	2	0	25	2
	千葉若潮	79.49	3	31	1	0	32	0
	千葉マリナー	-	-	0	5	0	5	1
	平均	84.25	3.13	35.22	2.89	0.00	38.11	14
第4グループ	千葉南	79.94	3	50	3	0	53	2
	市原	51.33	2	75	5	0	80	6
	千葉港	62.89	2	19	5	0	24	1
	市原中央	76.08	5	32	1	0	33	0
	千葉北	73.21	4	24	4	0	28	0
	千葉緑	71.03	2	21	2	0	23	0
	市原中央RAC	-	-	3	6	0	9	1
	平均	69.08	3.00	32.00	3.71	0.00	35.71	10
第5グループ	木更津	69.30	3	20	5	0	25	0
	上総	66.66	3	17	0	0	17	1
	富津中央	82.30	3	28	5	0	33	3
	木更津東	59.96	4	39	5	0	44	△1
	君津	54.30	4	51	7	0	58	△1
	袖ヶ浦	90.80	2	20	2	0	22	1
	富津シティ	78.13	2	14	2	0	16	0
平均	71.64	3.00	27.00	3.71	0.00	30.71	3	
第6グループ	館山	66.94	4	44	3	0	47	1
	鴨川	88.42	3	25	4	0	29	0
	勝浦	91.89	3	34	3	0	37	2
	千倉	85.70	1	5	2	0	7	1
	鋸南	71.42	3	13	1	0	14	0
	館山ベイ	70.58	4	28	0	0	28	△1
	鴨川RAC	-	-	3	3	0	6	0
平均	79.16	3.00	21.71	2.29	0.00	24.00	3	
第7グループ	茂原	85.09	4	51	4	0	55	2
	東金	64.58	2	22	3	0	25	1
	大原	80.00	3	10	1	0	11	0
	大多喜	62.50	2	7	1	0	8	0
	成田空港南	70.19	3	24	1	0	25	△1
	茂原中央	84.31	4	22	4	0	26	1
	大網	80.00	3	28	2	0	30	1
東金ビュー	76.67	3	9	1	0	10	0	
平均	75.42	3.00	21.63	2.13	0.00	23.75	4	

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				2023 7/1との 増減
				男性	女性	その他	合計	
第8グループ	銚子	87.21	4	32	2	0	34	△1
	旭	64.60	2	33	3	0	36	△1
	八日市場	58.96	5	33	3	0	36	1
	銚子東	79.23	5	26	2	0	28	2
	千葉科学大学RAC	-	-	26	6	0	32	△8
平均	72.50	4.00	30.00	3.20	0.00	33.20	△7	
第9グループ	佐原	79.37	3	45	0	0	45	2
	多古	71.11	3	18	0	0	18	0
	小見川	69.56	3	24	1	0	25	1
	佐原香取	92.90	3	21	0	0	21	1
	平均	78.24	3.00	27.00	0.25	0.00	27.25	4
第10グループ	成田	71.32	4	62	8	0	70	△1
	八街	86.82	3	19	4	0	23	1
	印西	77.60	3	9	1	0	10	0
	白井	64.28	3	12	2	0	14	2
	富里	63.11	5	33	1	0	34	2
成田コスモポリタン	57.40	4	70	1	0	71	2	
平均	70.09	3.67	34.17	2.83	0.00	37.00	6	
第11グループ	柏	58.60	4	53	10	0	63	2
	我孫子	74.23	4	30	3	0	33	0
	柏西	87.01	4	48	5	0	53	3
	柏東	83.50	4	24	4	0	28	△1
	柏南	77.27	3	24	7	0	31	0
平均	76.12	3.80	35.80	5.80	0.00	41.60	4	
第12グループ	習志野	67.12	4	26	1	0	27	0
	八千代	85.54	4	54	0	0	54	△1
	佐倉	64.29	3	40	2	0	42	0
	八千代中央	81.94	4	19	2	0	21	0
	四街道	68.88	4	24	4	0	28	2
	習志野中央	66.11	4	43	3	0	46	5
	佐倉中央	50.00	3	9	3	0	12	1
	習志野中央RAC	-	-	7	6	0	13	6
平均	69.13	3.71	27.75	2.63	0.00	30.38	13	
第13グループ	松戸	87.92	4	55	1	0	56	△1
	松戸東	76.76	4	44	0	0	44	0
	松戸北	72.30	4	33	4	0	37	2
	松戸中央	73.50	3	29	7	0	36	1
	松戸西	74.04	4	26	0	0	26	3
平均	76.90	3.80	37.40	2.40	0.00	39.80	5	
第14グループ	野田	81.64	4	59	6	0	65	1
	流山	68.52	3	15	3	0	18	0
	野田東	73.81	3	14	0	0	14	0
	流山中央	70.00	2	19	1	0	20	0
	野田セントラル	92.86	4	20	1	0	21	1
平均	77.37	3.20	25.40	2.20	0.00	27.60	2	

クラブ数 82RC + 1RSC + 5RAC

2023年 7月1日	地区会員数	2,690人
2023年 10月末日	地区会員数	2,756人 (増減66人)
2023年 10月末日	地区男性会員数	2,514人 (増減52人)
2023年 10月末日	地区女性会員数	242人 (増減14人)
2023年 10月末日	地区その他会員数	0人 (増減 0人)

当月平均出席率 75.03%

今まで(内 女性会員)のみでしたが、2023年7月分報告より(内 男性会員 女性会員 その他会員)の3通りになります。
LGBTQ+への理解を推進するロータリーとして第3の選択肢を用意することが必要だからです。なお、申告につきましては自己申告とし、戸籍上の性別ではなくて性自認によるものと致します。



第47回 RYLA 21世紀リーダーシップセミナー 希望ある未来にengagement

自ら考え、振り返り、希望を持って
新しいことにchallengeしよう

■日時 2024年2月17日(土)～18日(日)
(一泊二日の研修となります)

■場所 ホテル海光苑
千葉県鴨川市太海110
TEL 04-7092-2131

■参加資格 国際ロータリー第2790地区
各ロータリークラブ推薦の高校生、
大学生、一般(30歳まで)ならびに
参加希望ロータリアン
(募集定員100名 定員になり次第締め切ります)

■申込締切 2023年12月22日(金)

■参加費 1人 18,000円
(各推薦クラブよりお振込みください)

■連絡先 RYLA委員会 委員 石田 亨
e-mail ishidaengei@zpost.plala.or.jp

参加者 募集



基調講演

台風災害とは

～被災地で生きる・復興とは鋸南町四年間ひとつのカチ～

【講師】堀田 了誓 さん

鋸南ロータリークラブ2021～22年度会長
千葉県鋸南町出身、日本料理店、介護事業所経営
令和元年房総半島台風から、災害支援団体鋸南RCVと、鋸南復興アクセラレーションを設立、両団体の代表を務める。
趣味は休みの日に猫と遊ぶこと。猫好き

■主催 Rotary  国際ロータリー第2790地区
青少年プロジェクト統括委員会 RYLA委員会



世界に希望を生み出そう

興奮が待つシンガポールへ

2024年ロータリー

国際大会 シンガポール

5月25日(土)~29日(水)

世界と希望を分かち合うため、
シンガポールで行われる国際大会にご参加ください。

千葉ナイト

Chiba Night

シンガポールでお会いしましょう。

2024年5月25日(土) 18時~20時40分

会場:ザ・フラトン・ベイホテル クリフォードピア

登録料:37,000円



国際大会推進委員長
内藤 定雄

ご挨拶

鶴沢年度の千葉ナイトは、シンガポールの夜を最高に楽しめる会場を準備しております。国際大会の雰囲気を楽しみながら、2790地区の会員の交流を深めるため、多くの会員のご参加をお待ちしております。

